



看護師などの冬のボーナス “去年比で3割超の組合で引き下げ”

2023年12月1日 19時12分 医療・健康

医療機関で働く看護師などのこの冬のボーナスについて労働組合が調査した結果、3割以上の組合で去年より引き下げられたことが分かりました。労働組合は「看護師不足に拍車がかかり、医療現場の崩壊につながりかねない」と指摘しています。



日本医労連＝日本医療労働組合連合会は、加盟する看護師などで作る労働組合を対象にこの冬のボーナスについて調査し、1日昼までに回答があった318の組合の状況をまとめて記者会見を開きました。

それによりますとこのうちの113組合、率にして36%で去年より引き下げられていて、そのうちの3割近くがおよそ10万円の大幅な引き下げだということです。

最も影響が大きい組合では、去年からの引き下げ額は1人当たりの平均で25万円ほどになるということです。

引き下げの回答が相次ぐ理由について、新型コロナ以降、外来や入院の患者数が減少した状態が続いているうえ、コロナに伴う補助金などが縮小することなどで今後の経営悪化を懸念する医療機関が多いことをあげています。

日本医療労働組合連合会の森田進書記長は「こうした状況では、看護師不足に拍車がかかり医療崩壊の可能性も出ている。診療報酬の改定がないとケア労働者の待遇改善や人員を増やすこともできない」と話しています。

ニュースを検索 検索

天気予報・防災情報



▶ 詳細を見る

最新・注目の動画



▶ 動画一覧を見る

ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です



- 1 日本に「化石賞」 “気候変動対策に消極的” 国際NGOが発表
- 2 在留カードとマイナカード偽造か 中国籍の26歳容疑者を逮捕
- 3 “130隻超の中国船が南シナ海の自国EEZに集結” フィリピン当局
- 4 オスプレイ墜落 海中に機体前方部分か “5人”の姿の情報も
- 5 香港民主活動家の周庭氏「香港には戻らない」現在はカナダ滞在

▶ ソーシャルランキング一覧へ

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です



- 1 インドネシアの火山で大規模噴火 日本への津波影響なし 気象庁
- 2 忘年会は業務ですか？ 残業代、出ますか？ 調べてみると…

